

INFORMATION

T&D情報システム株式会社

平成28年8月1日

第54回IBMユーザー論文にて、当社職員所属グループが
JGS研究プロジェクト優秀論文に選ばれました。

全国IBMユーザー研究会連合会(*1)主催の第54回IBMユーザー論文にて、JGS研究プロジェクト(*2)優秀論文に選ばれました。

■グループ名

z/OSとSystem zサーバー 新機能研究

■研究テーマ

zEDCによるストレージコスト削減効果の検証

■論文内容

情報システムの大規模化・複雑化に伴うデータ量の増加に伴うストレージ(記憶装置)コストの増大に対して、IBMのメインフレームコンピュータであるzSystemsの新しいハードウェア圧縮機能であるIBM zEnterprise Data Compression(zEDC)に着目し、zEDCの導入を想定としたコストの削減効果の検証を行った。検証の結果、zEDCの導入によるストレージ追加・導入コスト削減効果が確認できたが、稼働条件によっては確実なコスト削減効果を得られるとは限らないことが分かった。当論文では、zEDCの効果をより多くのシステムで得るために機能改善の提言をしている。

■選出状況

JGS研究2015プロジェクトチーム(5部会、32チーム)36論文の中から5チームが選出・表彰された。なお、研究活動はテーマごとにチーム結成されており、テーマは時代に合せた先進技術・戦略・人材育成など、5分野である。

(*1) IBMソリューション、サービスを使用もしくは使用予定の団体で、現在、全国15地区でそれぞれのIBMユーザー研究会が活動を展開している。

(*2) 日本GUIDE/SHARE(JGS)が展開する共同研究プロジェクト。2005年6月1日より全国IBMユーザー研究会連合会と統合したため、IBMユーザー研究会(地区研)に加入すれば、JGS研究プロジェクト活動への参加が可能。

以上

本件に関するお問合せ先

T&D情報システム株式会社

経営企画部 経営総務課

048-825-6101